

京都橘学園生協 つけ麺フェア



[組合員交流]

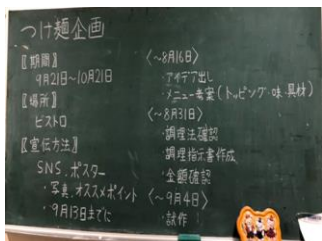
取り組み概要

日時：10/04～29
場所：食堂
参加者数や組合員の反応：初日は、昼休み開始後わずか10分で完売するなど、たくさんの組合員にご利用いただきました。

背景や概要：
「ワンコインで食堂にて、つけ麺を食べられると嬉しい」という学生の声をもとに実施した。

学生の声を食堂を起点に組合員に広げる

POINT.1 学生の声を活かすために



京都橘学園生協では、2021年10月4日～29日にかけて、学生委員会を中心に考案したつけ麺を提供しました。
つけ麺を提供するに至った背景としては、学生委員会のメンバーの一人が「食堂で500円でつけ麺を食べたい」と総代会の企画の準備段階で話したことです。
積極的な組合員が、声をあげたことで自分が利用したいと思える事業につなげることができました。

POINT.2 学生の声を広げることで

「つけ麺を食べたい」の声を実現するにあたって、様々な人に共感を広げていきました。
まず、学生委員会の企画部でつけ麺企画を行うことを意思決定し、計画を立てました。次に、試食会を実施し、企画部以外の学生委員に食べてもらい、学生委員全体で企画を作っていました。その際、職員とも連携を取りながら、現実性をもって進めていきました。
学生の声を周りに広げ、コミュニティを作ることができました。



POINT.3 組合員に声を届けるために



つけ麺、昼休み開始後わずか10分ほどで完売いたしました！(ル・ピストロの営業は11時からです。)来てくださった方、ありがとうございます🙏 明日もよろしくお願ひします🙏
#つけ麺フェア #つけ麺 #ピストロ

つけ麺フェアにより多くの組合員が参加できるような工夫も見られました。
食堂の入り口には、組合員が関心を持つことができるようなポップを設置しました。また、TwitterやInstagramを活用しながら、情報宣伝をすることができました。
組合員の声を参加につなげるために、創意工夫することで生協利用を促進することができました。
運営メンバーの声として「友だちがつけ麺を食べているのを見て嬉しかった」ということを伝えてくれました。生協運営に関わる魅力を実感することができました。

